令和3年度地域運動部活動推進事業 成果報告書

Ⅱ 合同部活動等の推進に関する実践研究(B)

少子化の進展等に対応するために、地域の実情を踏まえ、都市 過疎地域における合同部活動や部活動における ICT 活用に関する実践研究を実施する。

富山県教育委員会

電話番号 076 (444) 3462 メールアドレス ahokentaiiku@pref. toyama. lg. jp

●実践研究のねらい

〇富山県南砺市において、隣接する2中学校に設置されている部活動で合同部活動を実施することにより、一人一人の二一ズに応じた多様な活動の展開を可能にする。

●実践研究地域

O富山県南砺市

- 南砺市立福光中学校野球部
- 南砺市立吉江中学校野球部
- 南砺市立城端中学校野球部
- 南砺市立井波中学校野球部

●事業の成果(県実施分)※実践研究地域は別紙

- 〇「地域部活動のあり方検討委員会」を開催(3回)
 - ・南砺市の実践研究から得た課題や検証を県内全15市町村で情報共有した。
- 〇地域部活動に係る企業の実態調査(168社程度)
 - ・地域におけるスポーツ・文化活動への支援実績(約3割が実施)
 - ・応援企業登録・表彰制度に対する関心(とても、やや関心 約3割)
 - ・今後の地域部活動推進事業への協力意向(全面的協力:11.1% 内容によって協力:60.5%)
- ○運動部活動指導に必要な知識や指導法等に関する研修会を実施

(オンライン研修2回、ハイブリッド研修2回、オンデマンド研修3回)

・スポーツエキスパート(運動部活動顧問と連携を取りながらスポーツの専門的な技術指導ができる者)等を対象に、コロナ禍にもかかわらず、運動部活動指導に必要な知識や指導法等に関する研修会を実施し、資質の向上を図ることができた。

●今後に向けて

〇各市町村に応じた体制づくり

・富山県の実情に合った地域部活動のモデル提示(総合型クラブ連携方式、学校連携方式、部活動 拠点方式、学校選択方式、大学連携方式等)

〇指導者及び協賛金等の確保

・部活動指導員等として既に活動している社員がいたり、休暇を弾力的に活用し指導者として社員 を積極的に派遣したりする企業を登録する「応援企業登録制度」や、顕著な功績のあった企業を 年間3社程度表彰する「応援企業表彰制度」の検討と創設

〇指導者の育成

- ・運動部活動指導者研修会として、顧問や部活動指導員等全ての指導者を対象にした研修会の実施
- ○県や市町村の運営団体に対する費用補助のあり方
- 〇中体連主催大会の大会参加資格の見直しについて
 - ・県中体連が日本中体連に対して、全中大会の参加資格を見直すよう要望を行う予定